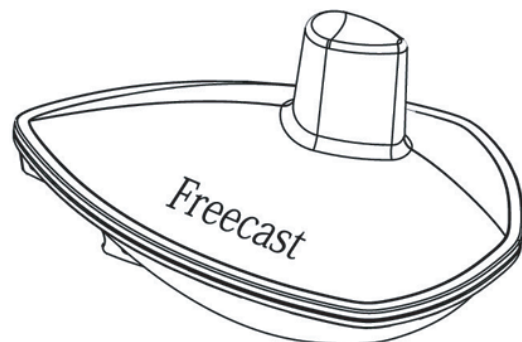
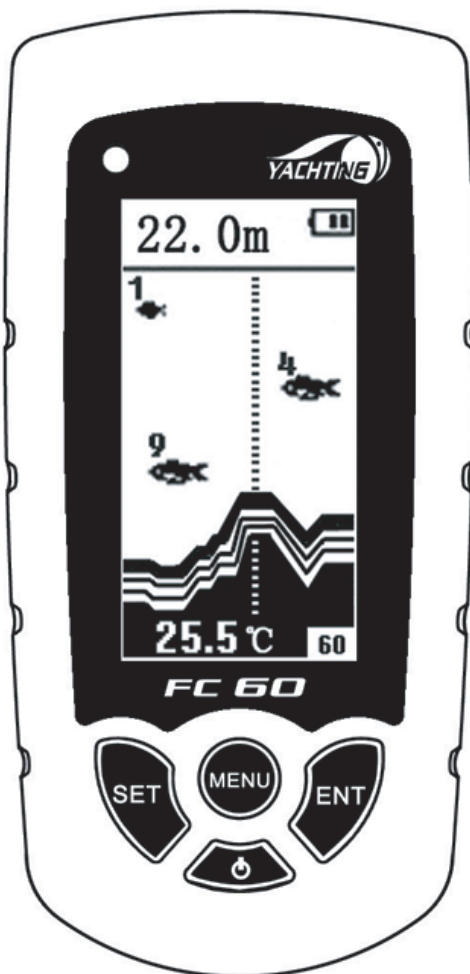


Portable Wireless Fish Finder FC60
-Free your leisuring fishing life



ワイヤレスポータブル魚群探知機 FC60

日本語取扱説明書



FIND FISH BEFORE YOU START...

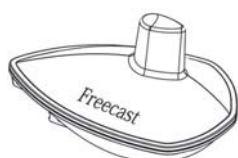
はじめにお読み下さい

この度は「ワイヤレスポータブル魚群探知機探 FC60」をお買い求め下さいましてありがとうございます。製品を正しくご使用いただくためにご使用前に必ず本書をお読み下さい。また、大切に保管して下さい。

【製品内容】



①



②

- ① 本体
- ② ワイヤレスセンサー
- ③ 取扱説明書

※万が一部品に不足、破損等の不備があった場合は弊社までご連絡下さい。

(有)海遊社

E-mailアドレス: info@kai-you.com TEL: 0557-68-3456

!) ご注意下さい

- ・ 分解解体しないで下さい。
- ・ 6歳以下のお子様のご使用になる際は、必ず保護者の方が同伴して下さい。
- ・ ①本体は完全防水ではありません。水中に沈めたり、大量の水をかけたりすることは故障の原因となるため絶対におやめ下さい。

【電池の挿入方法】



本体背側の電池ボックスのネジをコインなどで外します。
ふたをスライドさせ、単四形アルカリ乾電池4本を挿入し、
ふたをスライドさせて閉じて、ネジをしっかりと締めなおします。

【製品仕様】

本体サイズ	(約) 120 mm × 55 mm × 23 mm
モニターサイズ	(約) 53 mm × 28 mm
電源	単四形アリカリ乾電池 × 4
電池寿命	(約) 80 時間 ※連続使用の場合
測深深度	1～100ft (約 30 cm～30m)
深度表示	フィート／メートル 切替可能
作動温度範囲	14F～122F (-10℃～50℃)
温度表示	F／℃ 切替可能
バックライト	ON／OFF／AUTO
アラーム	FISH／SHALLOW(浅瀬) アラーム
水質切替	Fresh(淡水)／Salt(塩水) 切替可能

【ワイヤレスセンサー】

操作可能範囲	130F (約 39.6m)
スイッチ	AUTO ※水を感じて切換わります。
電池寿命	水中使用時間 約 550 時間

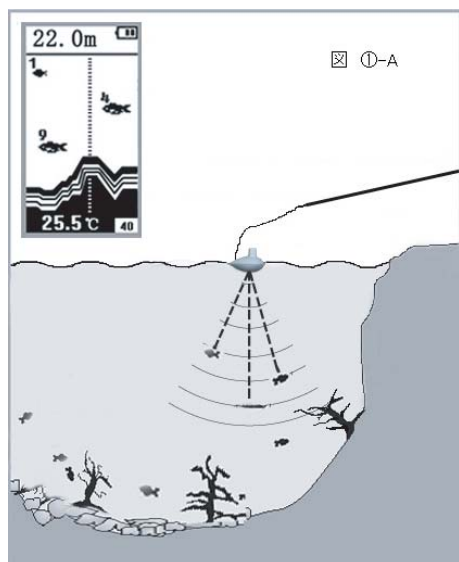
※センサーを水面に投下ししばらく経つと、スイッチが自動的にONになり電波の送受信が始まります。

!) ご注意下さい

- ・ センサーは、使用時以外は湿った場所に放置しないで下さい。湿気によりセンサーのスイッチがONになる恐れがあります。船上等で表面が金属の場所も同様の事態をまねきますので避けて下さい。
- ・ 保管の際は、乾いたプラスチック等の金属を使用していないケースに入れて保管して下さい。また、ケース内に金属と一緒に入れないで下さい。

1、センサーの使用方法について

センサーは下の図のように、釣り糸に取り付け水面に投げ込み、本体のスイッチを入れるだけで、浮きとしても簡単にご使用頂けます。



釣り糸にセンサーをとりつけて、ゆっくりと安定した早さで糸を巻いて下さい。

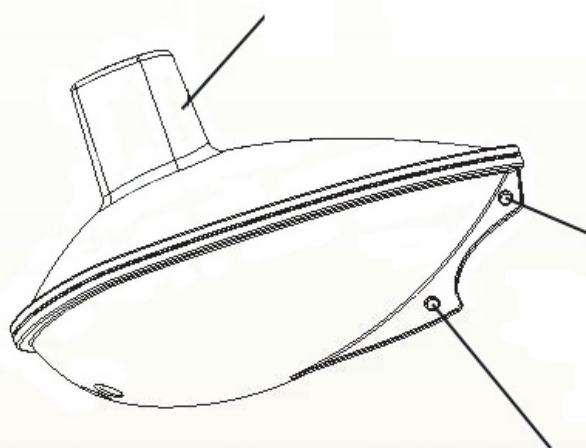
センサーの取り付け方は図 ①-B をご参考下さい。

！)ご注意ください

釣り糸・針・ルアーの総重量が 5.4～5.9g を超えるとセンサーが水中に沈み、故障の原因となります。

水から引き上げる時はこの「アンテナポスト」を持って下さい。

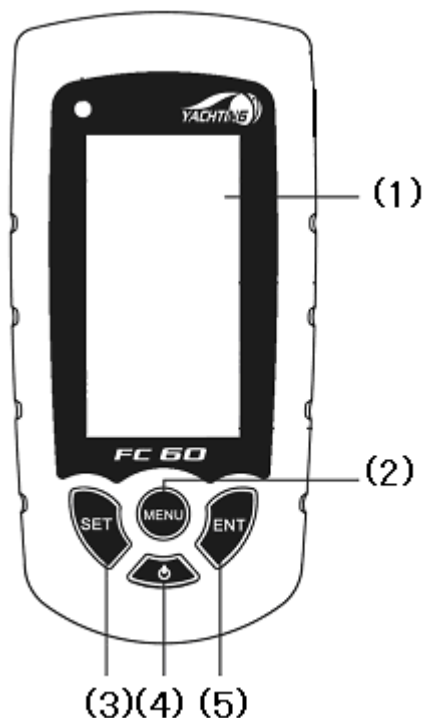
図 ①-B



釣り糸を結んで下さい。
ぎつく結ぶと破損する恐れがありますので、お気をつけ下さい。

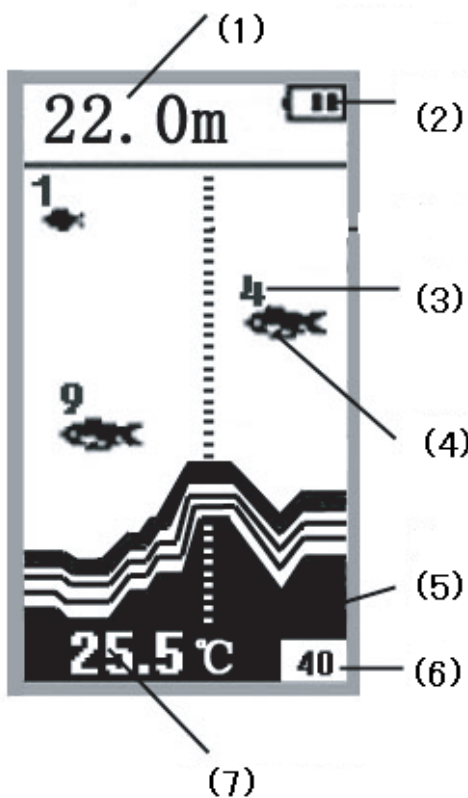
釣り針やルアーはこちらに釣り糸で取り付けして下さい。
センサーが完全に水中に沈むと音波の送受信に支障がでますのでご注意ください。

2、本体の名称とモニターの表示



本体の名称

- (1) バックライト付きモニター
- (2) メニューボタン・・・メニューが切り替わります。
- (3) セットボタン・・・項目の選択ができます。
- (4) 電源ボタン・・・ON/OFF:3秒長押し
※電源OFF時6秒長押し:シミュレーションモード
- (5) エンターボタン・・・セットボタンで機能を選択した後、決定します



モニター表示

- (1) 水深表示
- (2) バッテリー残量
- (3) 魚群の深度(0~9段階)
水深を10分割し、何段階目に魚がいるか表示しています。(22.0mの4段階なので $22.0 \times 4 / 10 = 8.8$ ※水深8.8mあたりに魚がいます)
- (4) 魚アイコン
Fish Identify モードON時:魚群反応があった場合表示されます。
- (5) 水底グラフィック
水底のイメージをグラフィックで表しています。実際の水底の形状を表しているわけではありません。
- (6) 測深範囲表示
- (7) 温度表示
本体周囲の温度が表示されます。

3、機能と設定方法

【機能設定】

基本操作 : **SET**ボタンで選択し、**ENT**ボタンで決定します。
次項目へ移る場合は**MENU**ボタン押してください。

- **Fish Identify**・・・**SET**ボタンでON/OFF選択→**ENT**ボタンで決定



ON: 魚群のみを感知して魚型アイコンで表示します。(前頁の**モニター表示**の図をご参考下さい。)

OFF: 魚に限らず音波に反応する全ての物体を感知して、アーチ型アイコンで表示します。(左の図をご参考下さい。)

- **Fish Alarm**・・・魚群探知時、アイコン表示と一緒にアラームでお知らせします。

SETボタンでON/OFF選択→**ENT**ボタンで決定

- **Shallow Alarm**・・・設定した深度より浅くなるとアラームが鳴ります。

SETボタンで数値が上がり、**ENT**ボタンで下がります。

アラーム不要の際は数値を0に設定して下さい。

- **Senc.**・・・魚群探知の際の感度を調整します。

SETボタンで High/Low(高/低)を選択し**ENT**ボタンで決定

High: 水中が濁っていたり汚れていたりするとき・深い位置の魚を探するとき

Low: 深さが5m以内の位置の魚を探するとき

- **Back Light**・・・バックライトを調節します。

SETボタンでOff/Auto 選択→**ENT**ボタンで決定

Off: いずれかの操作ボタンを押すと3秒間ライトが点灯します。

Auto: 魚を探知した際や、いずれかの操作ボタンを押すと、一段と明るくライトが点灯します。

- **Display Contrast**・・・モニターのコントラストを調整します。60～85%間で調節可能です。
SETボタンで数値を上げ、ENTボタンで数値が下がります。
- **Depth Unit**・・・深度表示の単位が切り替えられます。
SETボタンでm(メートル)/ft(フィート)を選択→ENTボタンで決定
- **Temp.Unit**・・・温度表示の単位が切り替えられます。
SETボタンで°C(摂氏)/F(華氏)を選択→ENTボタンで決定
- **Water Envi.**・・・水質に合わせて切り替えられます。
SETボタンで Fresh(淡水)/Salt(塩水)を選択→ENTボタンで決定
- **Default Setting**・・・機能をすべて初期設定に戻せます。
SETボタンで Yes/No を選択→ENTボタンで決定

機能設定(メニューモード)がすべて終了すると自動的に魚探モードに切り替わります。

【シミュレーションモード】

電源が OFF の時、電源ボタンを約 6 秒間長押しすると切り替わります。
ご使用前に一度どのような画面か確認されることをお勧めします。

4、メンテナンス

ご使用後センサーとケーブルを真水で洗い乾燥させてください。

ケーブル先端のプラグを濡らさぬ様ご注意ください。

探知機本体は水分を含ませた布をかたく絞って、汚れをふき取るようにしてください。

本体に防水機能はありませんので絶対に水洗いしないでください。

センサーおよび本体は高温、多湿、直射日光をさけて保管してください。

ご使用後は電池を取り除いて保管してください。

保 証 書			
お 買 い 上 げ 日		シリアルNo.	
年		月	日
お客様記入	住 所		
	氏 名		
	電 話		
お店記入	住 所		
	氏 名		
	電 話		

※ 記入もれがないかお確かめ下さい。

●自然発生の故障に対して半年間の新品交換を行います。

故障と思われる場合は当社にお問合せ下さい。

(有)海遊社 TEL:0557-68-3456 E-mail:info@kai-you.com

営業時間：午前9時30分～午後6時 月曜定休

—無断で本書を複写、複製する事を禁止します。—